

水道管の凍結に

ご注意ください

田布施・平生水道企業団 ☎52・2400

寒さが厳しくなる12月から3月にかけて、水道管の凍結事故が多発します。水道管に冬支度をさせて凍結を防止しましょう。

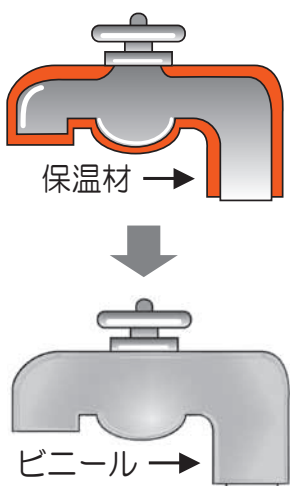
どんなとき凍結する？

外の気温がマイナス4度以下になったときや真冬が続くとき、マイナス4度に達しなくても風の強いときは要注意です。また、家の中でも、北側の風が当たりやすい場所にある水道管が凍結しやすいようです。

◎天気予報にも注意しましょう
低温注意報が発令された夜などは、特に凍結しやすくなります。

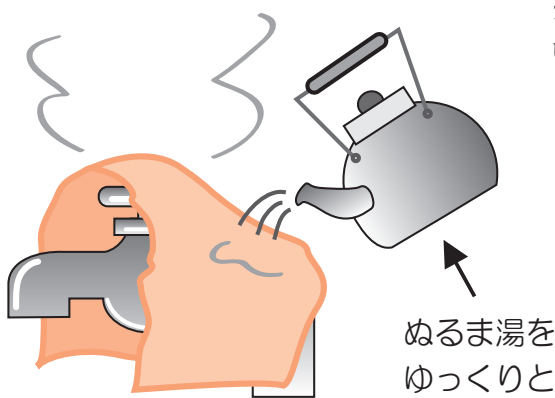
凍結防止のしかた

水道管に保温材を巻きます。じゃ口が破損しやすいので、上部まで完全に包んでください。保温材としては、毛布やタオル、厚手の布なども使用できます。保温材の上からビニールなどを巻いて、保温材がぬれないようにしましょう。



水道管が凍ってしまったら？

自然に溶けるのを待つか、タオルや布をかぶせて、ぬるま湯をゆっくりまんべんなくかけながら、溶かしてください。急に熱湯をかけると、水道管やじゃ口が破裂することがありますので、注意してください。



水道管が破損したら

まず、宅地内の止水栓を閉めてください。宅地内の止水栓がわからない場合は、破損部にタオルやビニールテープ等を巻きつけ、応急手当をしてください。その後、指定工事店に修理を依頼してください（指定工事店は、ホームページをご覧ください）。

水道工事店を

決めておきましょう！

●水道工事・修繕は企業団指定給水装置工事店で

水道工事・修繕などは、田布施・平生水道企業団指定給水装置工事事業者（指定工事店）でなければできないことになっています。水道に関する故障、老朽や凍結などによる水道管の破裂など、いざというときにあわてないためにも、修繕を依頼する指定工事店を決めておきましょう。

●水道工事・修繕費用は利用者負担です

水道工事・修繕などは、水道利用者が指定工事店に依頼するものであり、工事費用は、利用者の負担になります。詳しくは、指定工事店にご相談ください。